くすりのしおり

内服剤

2018年09月改訂

|  |
| --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 |
| **商品名:イノリン散1%****主成分:**トリメトキノール塩酸塩水和物(Trimetoquinol hydrochloride hydrate)**剤形:**白色の微粒状の散剤**シート記載:** |  |
| **この薬の作用と効果について**気管支β2受容体を刺激することで気管支拡張作用や気管支けいれんの軽減作用を示し、呼吸を楽にします。また、抗アレルギー作用もあります。通常、気管支ぜん息、慢性気管支炎、じん肺症の諸症状の緩解に使用されます。 |
| **次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。甲状腺の病気、心臓に関連した病気がある、高血圧症、糖尿病がある。・妊娠または授乳中・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 |
| **用法・用量（この薬の使い方）**・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**・通常、成人は1回0.2～0.4g（主成分として2～4mg含有）を1日2～3回服用しますが、年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。・飲み忘れた場合は気がついたとき、出来るだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の服用は3～5時間以上あけて服用してください。絶対に、2回分を一度に飲んではいけません。・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。 |
| **生活上の注意** |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**主な副作用として、動悸、頭痛、吐き気、食欲不振などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。**まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。****このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**・脱力感、手足の麻痺、呼吸困難 [重篤な血清カリウム値の低下]**以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** |
| **保管方法 その他**・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。 |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。